

皆さまの声を、これからの病院づくりへ

－ 患者満足度調査結果のご報告 －

サービス向上委員会

2025年10月に外来患者さんと入院患者さんを対象に『患者満足度調査』を実施しました。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。調査結果が出ましたので報告いたします。

前年度の調査結果と比べて、『診察までの待ち時間』『診察時間』の2つの「時間」に関する項目の満足度が上昇しました。この点は引き続き課題として取り組んでまいりたいと考えます。

反面、医師や看護師、事務職員との対話に関しては、前年と比べて下がっており、接遇面を含め課題と捉え

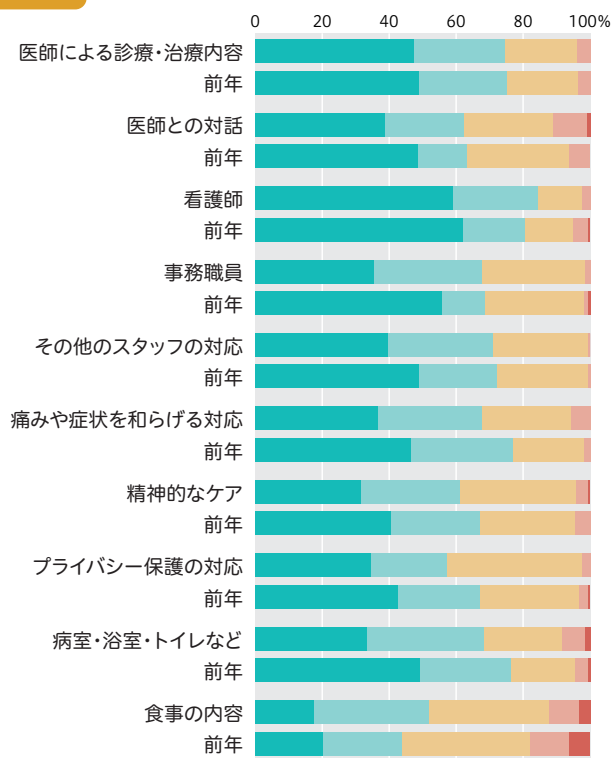
ています。

他、個別にご要望もいただいておりますので、それぞれに然るべき対策を講じてまいります。

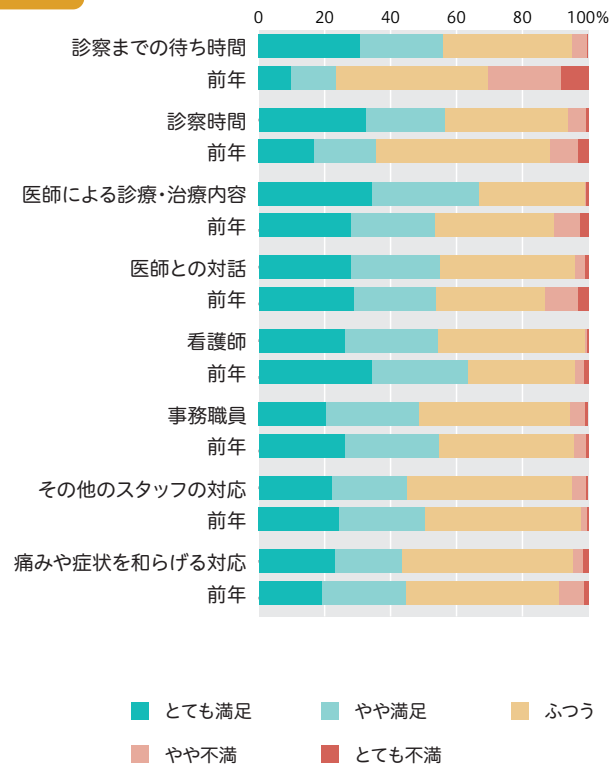
また、以前よりご要望がありました『FREE Wi-Fiの設置』ですが、5月より利用開始となりました。東館、南館、新南館の1階待合フロアでの利用が可能となっております。利用可能時間帯は8:00～19:00です。詳細は病院内掲示をご確認ください。

今後も、皆さまに信頼される病院づくりに励んでまいります。

入院



外来



■ とても満足 ■ やや満足 ■ ふつう ■ やや不満 ■ とても不満

特定医療法人誠仁会

大久保病院

〒674-0051 明石市大久保町大窪2095-1

tel.(078)935-2563



財団法人
日本医療機能評価機構
認定書受領

当院専用
バス有り
詳細は当院
ホームページ

交通機関をご利用の方

- JR山陽本線「大久保」駅下車、北へ徒歩20分
- 「大久保」駅北口より神姫バス
- ②のりば 19「山手台」行き
- ③のりば 12「西神中央」駅、「上岩岡」、「五百蔵」行き「山手小学校前」バス停下車、東へ徒歩5分

車をご利用の方

- 第二神明道路「大久保IC」より、大久保方面へ約10分

大久保病院だよりは
ホームページでもご覧になれます

<https://www.seiinkai.or.jp/>



特定医療法人誠仁会

OKUBO HOSPITAL NEWS



2026年
10月23日
秋
No. 63

TOPIC

大久保病院は、1976年8月1日の開院以来、2026年8月1日をもちまして創立50周年を迎えることができました。この大きな節目を迎えることができますのも、長年にわたり当院を支えてくださった患者さま、地域の皆さま、関係機関の皆さま、そして日々医療に尽力してきた職員の支えの賜物であり、心より深く感謝申し上げます。

この50年の歩みを振り返りますと、1980年代以降の診療報酬マイナス改定、患者負担の見直し、病床規制による医療費抑制政策など、医療を取り巻く環境は大きく変化してまいりました。さらに、阪神・淡路大震災、東日本大震災、新型コロナウイルス感染症の世界的流行など、社会全体が幾度となく困難に直面する中で、地域医療を守ることの重要性和責任の重さを改めて深く認識してまいりました。

近年では、コロナ禍以降、ロシアによるウクライナ侵略に始まった「国際情勢の不安定化」によって物価高騰やエネルギー価格の上昇、医療材料費の増加などにより、病院経営を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。そうした中に

― 特定医療法人誠仁会 大久保病院 50周年の歩み ―

地域とともに多くの困難を乗り越えて



理事長 吉岡 巖

あっても、大久保病院は地域の皆さまが安心して必要な医療を受けられる場であり続けることを使命とし、職員一丸となって努めてまいりました。

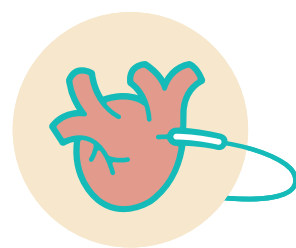
これからも大久保病院は、地域に根ざした医療の提供に努め、時代の変化に的確に対応しながら、持続可能で信頼される病院運営を目指してまいります。今後とも皆さまの変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



昭和51年	8月	大久保病院設立(57床)
昭和61年	12月	増改築(133床)
平成14年	6月	第4期増改築(療養型病床50床新設、183床に)
平成21年	11月	新南館増築、透析センター、健康管理センター開設
平成25年	7月	西館増築
平成26年	1月	管理棟増築
平成26年	2月	病床数変更(199床) 一般病床151床(内、緩和ケア病床18床)、療養病床48床
令和	5年 11月	東館増築

拍動するシミュレーターを活用した 実践的トレーニングで研鑽を！

－ 心臓カテーテルセミナーの開催 －



この度、拍動する心臓カテーテル・シミュレーターを導入し、よりリアルな動きや手応えを感じながら、実践に近いかたちでのトレーニングを行いました。医師とME(臨床工学技士)が主導となり、大勢のスタッフが参加しました。

「実際の感覚を体験できて理解が深まった」と、多職種にとって非常に有意義な時間となりました。

患者さんにより安全で質の高い医療を提供できるよう、チーム一丸となって日々研鑽を積んでいます。



高血圧の薬、正しく知っていますか？



－ 種類ごとの特徴と、飲み続けることの大切さをご紹介します －

薬剤科

高血圧の薬には多くの種類があり、患者さんの状態に合わせて使い分けられます。

カルシウム拮抗薬

血管を広げて血圧を下げる最も一般的な薬です。グレープフルーツジュースと同時に服用すると降圧効果が強く出ることがあり、注意が必要です。

ARB

血管を縮める物質の働きをブロックします。心臓や腎臓を守る効果もあります。妊婦さんは服用できません。

利尿薬

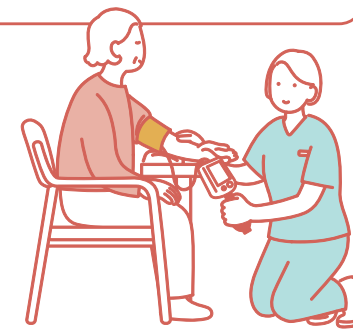
体内の余分な塩分と水分を尿として排出し、血圧を下げます。

β遮断薬

心臓の過剰な働きを抑え、脈拍を落ち着かせて血圧を下げます。

「血圧が下がったから薬をやめたい」と思ったことはありませんか？高血圧の薬は病気を根本から治すものではなく、血圧を正常にコントロールし、血管を保護して脳卒中や心筋梗塞といった命に関わる病気を引き起こすリスクを予防するためのものです。自己判断で薬を中断すると、血圧がリバウンドしてしまい、たいへん危険です。医師に指示された通りに正しく服用を続けましょう。

気になることがあれば、いつでも当院にご相談ください。



明日につなげる予防医学

～ 高血圧を防ぐ生活～

健康管理センター

「サイレントキラー」とも呼ばれる高血圧は、自覚症状がほとんどないまま静かに進行し、脳卒中や心臓病、さらには慢性腎臓病など、命に関わる重篤な合併症を引き起こす原因となります。

予防の柱は「減塩」と「適度な運動」です。日本人の食事は塩分が多くなりがちで、市販の加工食品や外食には、想像以上に多くの塩分が含まれています。まずは、汁物を一日一杯にする、醤油を“かける”から“つける”に変えるなどの工夫から始めましょう。

ウォーキングなどの有酸素運動は、血管をしなやかに保ち、血圧を下げる効果があります。無理なく続けられる範囲で体を動かしましょう。

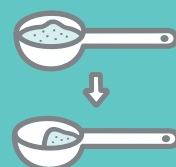
ストレスも血圧を上げる要因となるため、深呼吸や休息の時間を意識的に取り入れることも大切です。

そして、定期的に健康診断を受け、血圧を確認することも大切です。健康管理センターでは、血圧の値に応じ

て当日の受診勧奨や保健指導も行っています。健康診断を健康管理のきっかけとして、早めの対策につなげましょう。

日々の積み重ねが将来の大きな病気を防ぎます。

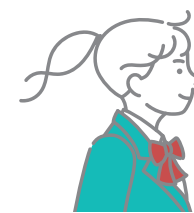
予防の柱 日々の積み重ねが大切です！



減 塩



適度な運動



中学生が感じた「思いやり」の大切さ

－ 「トライやる・ウィーク」での学び －

6月初旬、当院でも明石大久保エリアの3校から中学2年生9名の参加生徒に職場体験の機会を提供しました。初日は緊張した表情でしたが、様々な体験に生き活きと取り組んでいました。

多様な職種のユニフォームを着用し、看護師はもちろん、放射線技師、臨床工学技士、医療事務など医療現場の仕事に触れ、将来の自分を思い描くような、すてきな笑顔があふれていました。また、グループワークでは患者さんを思いやる気持ちについて真剣に考える姿がたいへん印象的でした。

この経験が、医療業界の仕事を学ぶひとときとなり、中学校生活における思い出のひとつになっていましたら、職員一同嬉しい限りです。

また、私たち職員も、多くの気づきと活気をいただいた4日間となりました。

